

2015年3月期（平成27年3月期）

上期決算報告

説明会資料

2014年10月30日（木）



URL <http://www.nissin.com>

証券コード 2897

 **日清食品ホールディングス株式会社**

2015年3月期 上期決算報告 説明会資料 目次

スライド NO

3. 日清食品グループの目指す姿
4. 中期経営計画の定量目標
5. 2014年度 日清食品グループ 外部環境
6. 2014年度 日清食品グループ 上期総括
7. 2014年度 上期 決算実績
8. 2014年度 上期 営業利益 増減分析 / 国内
9. 2014年度 上期 営業利益 増減分析 / 海外
10. (参考) 2014年度 上期 営業利益 増減分析 / 海外(為替影響を考慮)
12. 国内即席めん事業 - 2014年度 上期総括 ①
13. 国内即席めん事業 - 2014年度 上期総括 ②
14. 国内即席めん事業 - 希望小売価格改定
15. 国内即席めん事業 - 2014年度 下期方針
16. 低温事業 - 2014年度 上期総括
17. 低温事業 - 2014年度 下期方針
18. 菓子・飲料事業 - 2014年度 上期総括
19. 菓子・飲料事業 - 2014年度 下期方針
21. 海外事業 - グローバルコミュニケーションプラン
22. 海外事業 - 2014年度 上期総括 ①
23. 海外事業 - 2014年度 上期総括 ②
24. (参考) 海外事業 - 2014年度 上期総括
25. 海外事業 - 2014年度 下期方針 ①
26. 海外事業 - 2014年度 下期方針 ②
28. 2014年度 事業計画概要(連結)
29. 2014年度 設備投資・事業投資・株主還元の方針
30. 安全・安心への取組
31. 日清食品グループのスポーツマーケティング

補足資料

目次

	ページ
連結損益計算書	1
各社連結期間	2
持分法投資利益	2
セグメント別業績	3
営業利益の増減要因	4
主要為替レートについて	5
連結貸借対照表の増減	6
退職給付会計の影響	7
主要経営指標	8
中期経営計画ダイジェスト&進捗	9
ヒストリカルデータ	10
主な海外日清グループ進出企業	11
IR関連リリース・トピックス	12
即席めん業界資料	
国内即席めん類の袋めん・カップ麺めん別総生産量推移	13
主要製品 レギュラー製品量販店平均売価(税込)推移	13
国内即席めん類の総生産数量・総生産額推移	14
即席めんの世界市場(地域別)	15

ご説明は右上のスライド番号にしたがって進めさせていただきます。

2015年3月期
上期決算報告
(2014年10月30日)

 **日清食品ホールディングス株式会社**

(2897)

NISSIN FOODS
HOLDINGS

2



(ご参考) 資料の表記について

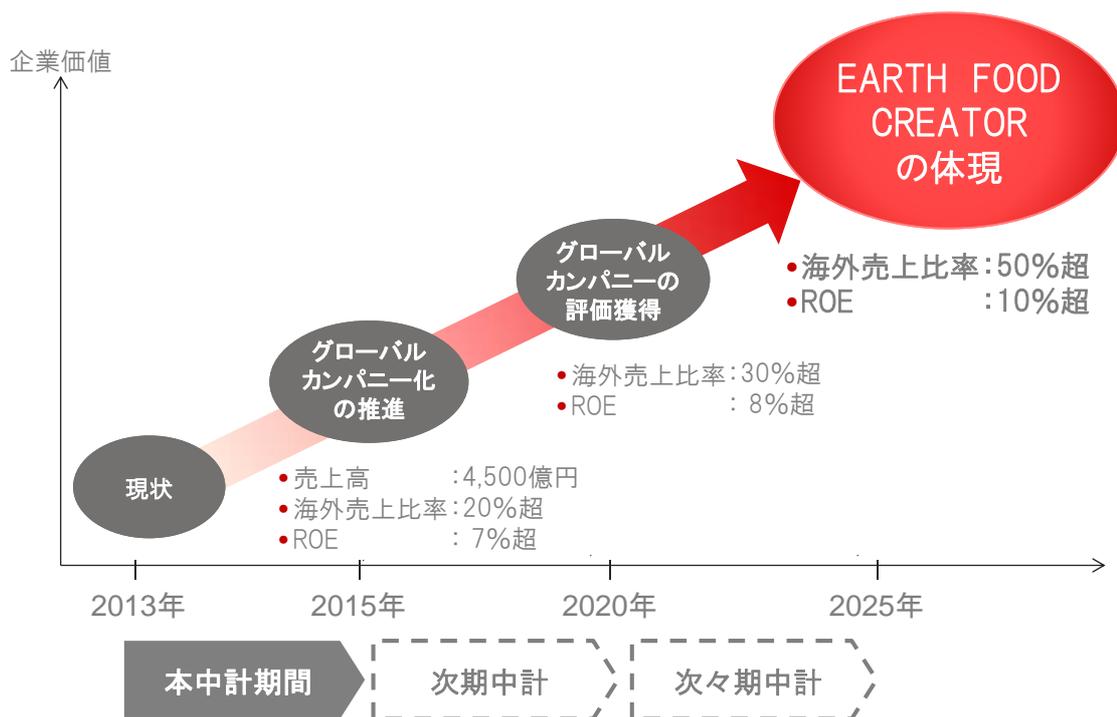
- このプレゼンテーション資料は、PDF形式で当社HP「決算説明会資料」に掲載しています。
<http://www.nissin.com/jp/ir/library/>
- この資料の金額は、億円単位未満を四捨五入して表示しているため、内訳と合計金額等があわない場合があります。
- 国内事業会社は、2014年4月1日～2015年3月31日を「2014年度」とします。
- 国内事業会社は、2014年4月1日～2014年9月30日を「上期」とします。
- 海外エリアは、2014年1月1日～2014年12月31日を「2014年度」とします。
- 海外エリアは、2014年1月1日～2014年6月30日を「上期」とします。
※米州地域は、決算期変更に伴い2014年4月～2015年3月を「2014年度」、
2014年4月～2014年9月30日を「上期」とします。
- 新規連結等に関して
タイ日清【NISSIN FOOD (THAILAND) CO.,LTD.】を、2013年度 第4四半期から新規連結としました。
味の民芸フードサービスは株式譲渡により、2013年度 第4四半期から連結対象から外れました。
- 売上・利益の「増減率」は決算短信と同じ±%表記を適用しています。
- 資料中の三角表記について：絶対値のマイナスは△、増減のマイナスは▲で表記しています。
- 海外の関連会社の収益・費用は期中平均為替レートを適用しています。
- 「スライドNo.」は右上に付記しています。

NISSIN FOODS
HOLDINGS



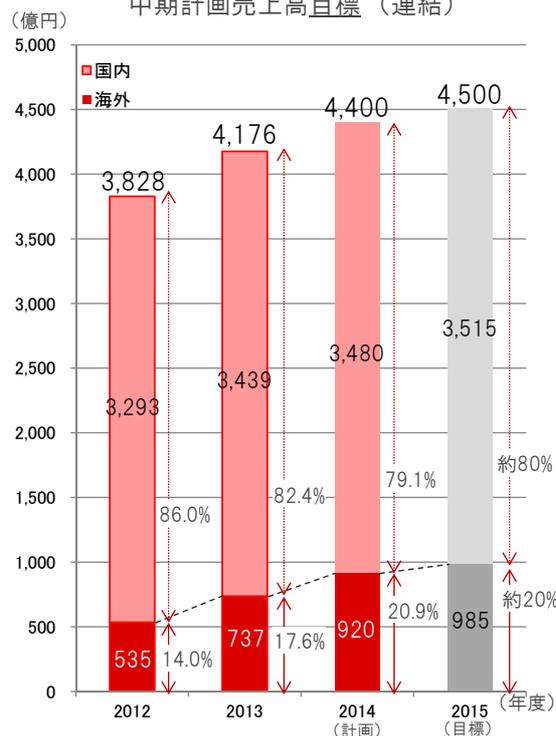
日清食品グループの目指す姿

“EARTH FOOD CREATOR”の体現に向け、本中計では特に海外成長を図る

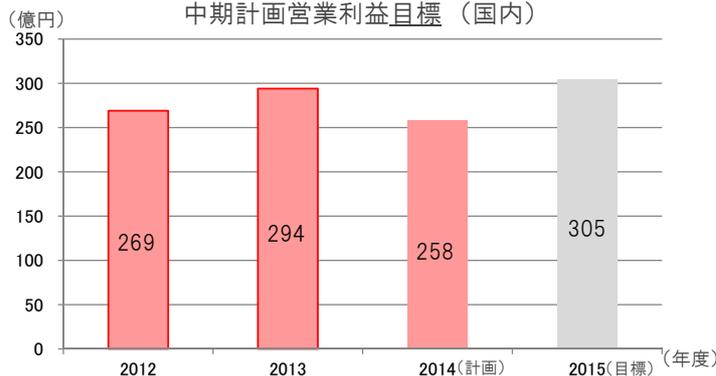


中期経営計画の定量目標

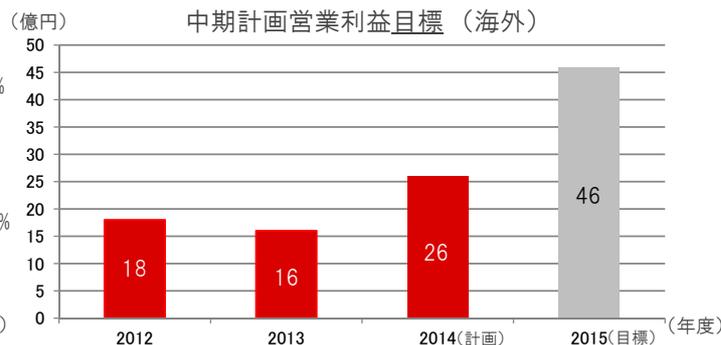
中期計画売上高目標 (連結)



中期計画営業利益目標 (国内)



中期計画営業利益目標 (海外)



注記: 連結営業利益は、国内、海外、調整額で構成されているため、上記「国内」と「海外」の合計値は連結と一致しません。

外部環境

■ 国内

- ✓ 株高による景況感 ⇒ 一部企業・一部消費者への恩恵
- ✓ 消費税増税による消費環境の変化 ⇒ 消費の二極化
- ✓ 円安の継続による輸入コストの増大 ⇒ 輸入企業の収益悪化
- ✓ 天候不順による消費への影響 ⇒ 夏物商材の不振

■ 海外

- ✓ 政治リスクの顕在化
⇒ クリミア問題、タイ暫定軍事政権、シリア・イラク問題、香港デモ問題
- ✓ 中国における食品の「安全・安心」リスク
- ✓ エボラ出血熱などの国際防疫問題の浮上

上期総括

■ 国内事業

- ✓ 日清食品の消費税対策が奏功し、即席めん事業増収
- ✓ 低温事業はチルド事業・冷凍事業ともに増収
- ✓ 菓子・飲料事業は菓子事業・飲料事業ともに大幅に増収するも
外食事業の売却により減収
- ✓ 円安を起因とする各種コスト(輸入原材料、加工経費、物流費等)の
増大などにより国内事業減益

■ 海外事業

- ✓ 米州地域は収益構造の安定
- ✓ 中国地域は引き続き増収増益
- ✓ アジア地域は先行投資期間のため増収減益
- ✓ EMEA地域はトルコ事業への先行投資期間



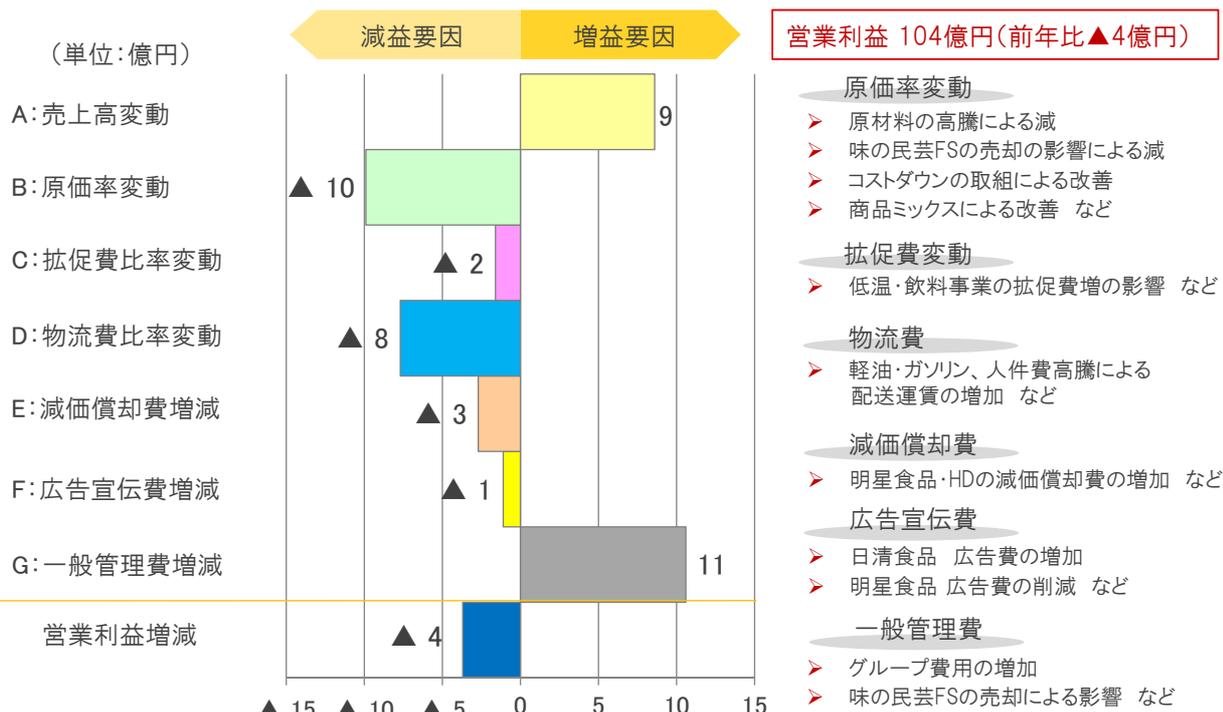
2014年度 上期 決算実績

国内・海外ともに増収するも国内原材料コスト増の影響もあり減益

	2014年度 上期実績	2013年度 上期実績	対前年 増減額/率		2014年度 上期計画	対計画 増減額/率	
国内事業会社 計	1,604	1,572	+32	+2.1%			
国内 その他	15	12	+3	+26.5%			
国内 計	1,619	1,584	+35	+2.2%			
海外 計	400	349	+52	+14.8%			
売上高	2,020	1,933	+87	+4.5%	2,060	▲40	▲2.0%
国内事業会社 計	102	111	▲9	▲8.0%			
国内 その他	2	△ 3	+5	-			
国内 計	104	108	▲4	▲3.4%			
海外 計	9	11	▲2	▲14.4%			
調整額 等	△ 19	△ 18	▲0	-			
営業利益	94	100	▲6	▲5.7%	85	+9	+10.6%
持分法損益	13	12	+1	+8.9%			
その他営業外損益	25	24	+1	+4.1%			
経常利益	132	136	▲4	▲2.6%	105	+27	+26.0%
特別損益	△ 1	△ 1	+0	-			
税金等調整前当期純利益	132	135	▲4	▲2.6%			
当期純利益	81	85	▲4	▲5.0%	65	+16	+24.9%

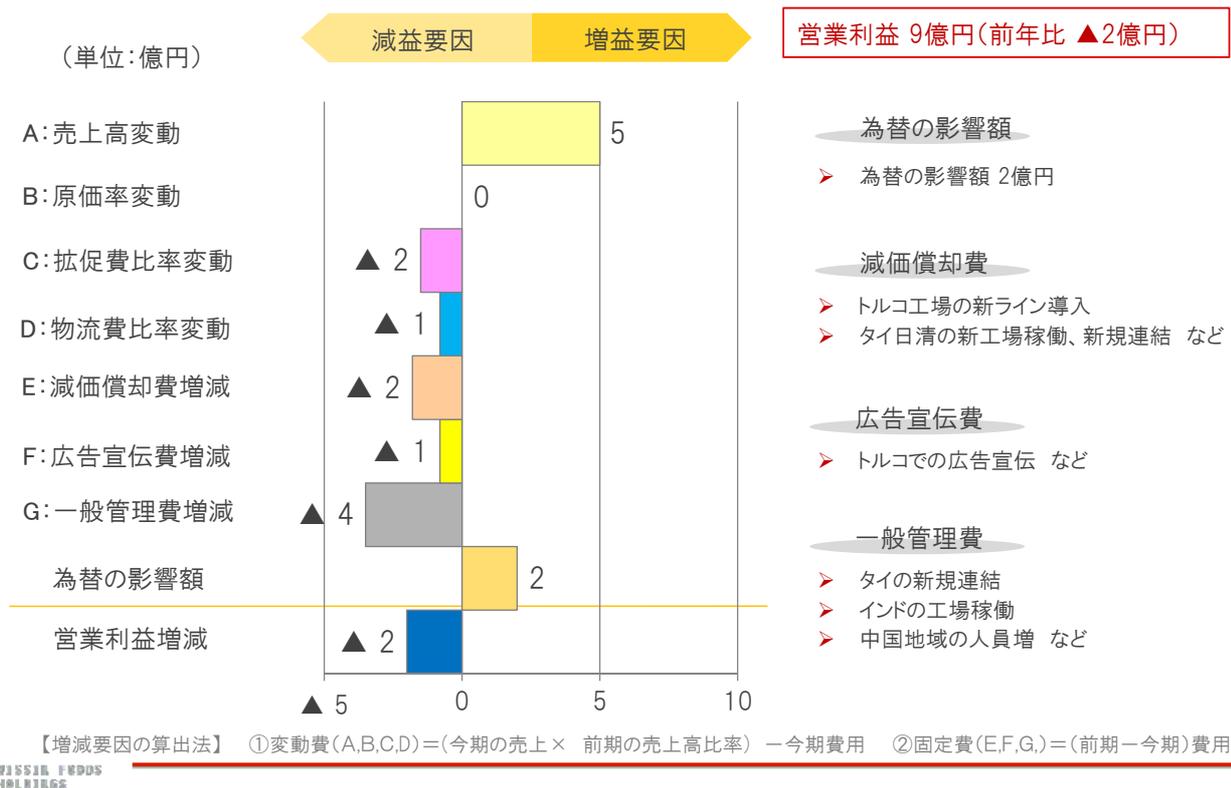
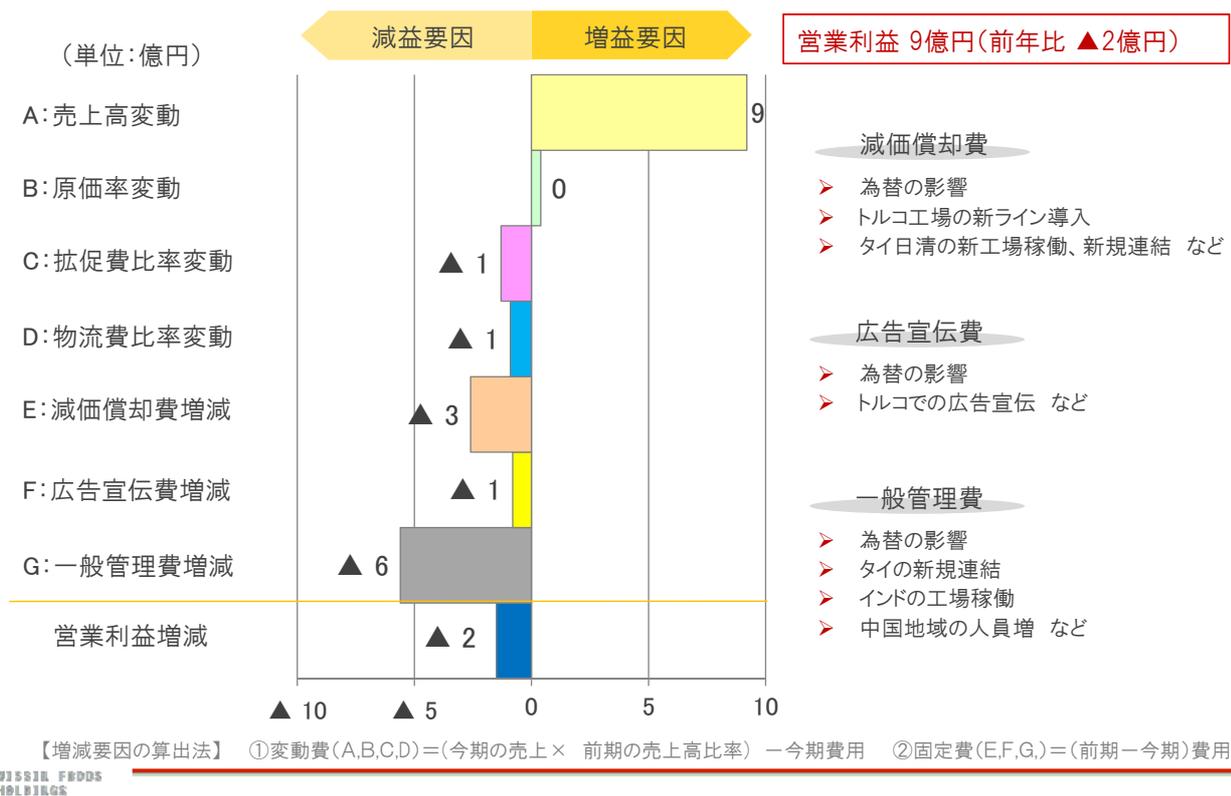
NISSIN FOODS
HOLDINGS

2014年度 上期 営業利益 増減分析 / 国内



【増減要因の算出法】 ①変動費(A,B,C,D)=(今期の売上× 前期の売上高比率) - 今期費用 ②固定費(E,F,G)=(前期-今期)費用

NISSIN FOODS
HOLDINGS



国内事業



国内即席めん事業 — 2014年度 上期総括 ①

市場環境

- ✓ 消費税増税による消費マインドの変化
- ✓ 円安・株高基調継続による消費の二極化
- ✓ 天候不順による夏物商材への影響

■ 市場データ（生産食数/前年増減）

出典：日本即席食品工業協会

	2013年度						2014年度						上期計
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
即席めん 計	+6.2%	+1.0%	▲5.2%	▲11.1%	▲3.8%	+4.9%	▲4.1%	▲5.9%	+4.6%	+2.8%	+3.1%	+9.1%	+1.3%
袋めん	+0.4%	▲6.4%	▲9.5%	▲15.7%	▲5.8%	▲3.5%	▲7.2%	▲10.0%	▲5.0%	▲4.5%	+2.6%	+14.6%	▲1.7%
カップめん	+9.9%	+5.4%	▲2.8%	▲8.5%	▲2.6%	+10.6%	▲2.2%	▲3.5%	+10.5%	+7.2%	+3.5%	+5.8%	+3.1%

日清食品

環境の変化に対応し、新しい価値を提供するマーケティングを実践

- 成長する生めん風袋めん市場への対応強化
 - ✓ 生産体制強化・販売強化‘ラ王(袋)’
- 消費マインドの変化を先読みした価格訴求
 - ✓ 価値ある一品‘ラ王(カップ)’価格改定
- 嗜好の多様化に対応
 - ✓ 本場のおいしさを日本に！‘CUPNOODLES’
- テクノロジーを生かした新規カテゴリーの開拓
 - ✓ 今まで以上の簡便性‘カレーメシ’



明星食品

コアブランドの徹底強化とグループシナジーの追求

- コアブランドの差別性強化
 - ✓ ‘中華三昧’の大幅リニューアル
- コアブランドへの選択と集中
 - ✓ ‘一平ちゃん夜店の焼そば’、‘チャルメラ’などコアブランドの強化
- グループシナジー追求
 - ✓ 日清食品との生産の相互乗り入れによる最適化(埼玉第3工場 竣工)
 - ✓ 資材の共同購買、共同物流によるスケールメリットの享受



即席めん事業 業績

(億円)

	2014年度 上期実績	2013年度 上期実績	対前年増減額/率	
日清食品	965	933	+33	+3.5%
明星食品	182	187	▲6	▲3.0%
売上高	1,147	1,120	+27	+2.4%
日清食品	88	94	▲6	▲6.5%
明星食品	4	5	▲1	▲13.7%
営業利益	93	100	▲7	▲6.8%

(参考) 連結消去前の単体売上高

(億円)

	2014年度 上期実績	2013年度 上期実績	対前年増減額/率	
日清食品	981	945	+37	+3.9%
(セグメント間取引)	(16)	(12)	(4)	(4)
明星食品	204	193	+11	+5.5%
(セグメント間取引)	(23)	(6)	(16)	(16)
売上高	1,186	1,138	+48	+4.2%
(セグメント間取引)	(39)	(18)	(21)	(21)

※「明星食品 埼玉工場」での日清食品製品の生産受託増加

背景

7年振りの‘価格改定’ … 2015年1月1日出荷分から

- 主要コストの高騰
 - 相場価格の上昇、円安の進行 ⇒ 水産物、畜産物、玉子原料などの原材料価格の上昇
 - 原油価格の上昇 ⇒ 包装資材価格の上昇
 - 燃料費、電力・動力費の上昇 ⇒ 製造経費の上昇
 - 人件費、ガソリン、軽油価格の上昇 ⇒ 物流費の上昇
- 「安全・安心」な製品の安定供給
 - いつでも「安全」で「安心」な高品質な製品をお届けするために

改定の概要

価格改定率/日清食品 5%~8%、明星食品 3%~8%

(代表例)

袋めん

100円(食) ⇒ 105円
500円(5食パック) ⇒ 525円中華三昧
140円
⇒ 145円

カップめん

レギュラーサイズ
170円 ⇒ 180円
ミニサイズ
100円 ⇒ 108円
ビッグサイズ
190円 ⇒ 205円
即席カップライス
208円 ⇒ 220円価格はすべてメーカー希望小売価格
1食あたりの価格(税別)です

※記載以外の商品で他に価格改定を予定している商品がございます。詳しくはニュースリリースをご確認ください。

日清食品

環境の変化に対応し、新しい価値を提供するマーケティングを実践

- イノベーション商品の育成と新製品の定番化
 - ✓ ‘ラ王(カップ)’の販売強化
 - ✓ ‘カレーメシ’によるライスカテゴリ市場の活性化
 - ✓ ‘トムヤムクンスードル’の年間定番化
 - ✓ ‘ラ王 担々麺’…第5のフレーバーの定番化



- 主力ブランドの安定的販売による収益維持
- 新価格定着のための提案強化



明星食品

コアブランドへの選択と集中

- ‘一平ちゃん夜店の焼そば’ブランドの強化によるシェアの拡大
 - ✓ 焼そばブランドNO.1を目指して積極展開
- ‘チャルメラ’ブランドの強化によるシェアの拡大



日清食品チルド

売上前年同期比 +5.1%

- 市場環境
 - ✓ 天候不順が‘冷し中華’市場を直撃
 - ✓ チルドめん市場の縮小(さらなる調理離れ)
- 当社の状況
 - ✓ ‘行列のできる店のラーメン’、‘つけ麺の達人’、‘太麺焼そば’など付加価値商品の拡販に注力し、売上を拡大

市販用チルドめん市場		日清推定		上段:金額		下段:数量 (4-9月前年比)	
全体	うどん	ラーメン	焼そば	冷し中華	そば	pasta	
▲6.7%	▲5.5%	▲5.6%	▲2.6%	▲11.7%	▲10.3%	▲7.7%	
▲3.6%	▲1.8%	▲3.0%	▲1.0%	▲10.7%	▲7.1%	▲2.7%	

日清食品冷凍

売上前年同期比 +2.9%

- 市場環境 (市販用冷食)
 - ✓ 量販での特売が全品割引からEDLPに大きくシフト
 - ✓ CVSをはじめとする新しいチャネルが拡大
- 当社の状況
 - ✓ 中価格帯の冷凍パスタ‘スパ王プレミアム’、‘スパ王プレミアムBIG’、‘もちっと生パスタ’に注力し、売上を拡大
 - ✓ ‘具多辣椒担々麺’など戦略商品の提案を強化
 - ✓ 原材料価格の高騰、エネルギー費の高騰、物流費の高騰

市販用調理冷食市場		日清推定		上段:金額		下段:数量 (4-9月前年比)	
冷食全体	冷凍めん	ラーメン	うどん	そば	焼そば	スパ	
+1.4%	+5.1%	+8.9%	+0.3%	▲21.3%	+3.4%	+9.6%	
+1.6%	+5.6%	+7.3%	+1.7%	▲18.4%	+1.3%	+10.0%	

低温事業 業績

(億円)

	2014年度 上期実績	2013年度 上期実績	対前年増減額/率	
売上高	280	270	+10	+3.7%
営業利益	0	4	▲4	▲94.1%

日清食品チルド 付加価値商品の育成、新価値の創造

- 本物のおいしさを追求した‘付加価値商品’の拡売
 - ✓ ‘行列のできる店のラーメン’… 基本アイテムの販促強化と新商品による提案強化
- 技術革新を軸とした‘新価値商品’の提案強化、拡大
 - ✓ 簡単調理 + 贅沢清湯スープ チルド版の‘日清ラ王’の積極拡販
 - ✓ ‘太麺焼そば’の売上拡大
- 「親子で食べるやきそば」の新提案
 - ✓ ‘妖怪ウォッチやきそば’による新市場の創造



日清食品冷凍 冷凍めんシェアNO.1の維持定着と個食用スパゲティ市場シェアNO.1を目指す。

- スパゲティジャンルのシェア拡大
 - ✓ ‘スパ王プレミアム’、‘スパ王プレミアムBIG’、‘もっちり生パスタ’を引き続き拡販
- 米飯の定着と拡大
 - ✓ ‘おにぎりカプセルスタイル’を3個入から2個入に規格変更し、さらにお求めやすく
 - ✓ 日清食品冷凍初のIQF米飯‘金の炒飯’を西日本で展開
- 定番商品の拡大・育成
 - ✓ ‘玉うどん’、‘具多シリーズ’、‘鴨南蛮そば’など定番商品の拡販強化
- 新しい販売チャネルの開拓と提案力強化



日清シスコ 売上前年同期比 +14.8%

- 市場環境
 - ✓ シリアル市場 / グラノーラが引き続き市場を牽引
 - ✓ 菓子市場 / ビスケット市場は横ばい
 - ✓ 原料の高騰 / 小麦、コーン、包装資材等
- 当社の状況
 - ✓ シリアル部門 / ‘グラノーラ’‘ごろグラ’群が牽引し大幅な増収増益
 - ✓ 菓子部門 / サブレ群の復調等により増収増益

シリアル市場 日清推定 / 上段:金額 下段:数量 (13年/12年比)

全体	コーン フレーク	玄米フレーク	グラ ノーラ	その他
+14.5%	▲6.4%	+10.6%	+55.2%	▲4.0%
+16.3%	▲5.7%	+12.0%	+53.4%	▲2.2%

日清ヨーク 売上前年同期比 +14.4%

- 市場環境
 - ✓ 乳酸菌飲料・発酵乳市場 / 継続的な市場拡大
 - ✓ 原料の高騰 / 脱脂粉乳、容器・包装資材等
- 当社の状況
 - ✓ 発酵乳‘十勝のむヨーグルト’群が売上を大きく牽引
 - ✓ 乳酸菌飲料‘はたらく乳酸菌’シリーズが好調に推移

乳酸菌飲料市場 / 金額ベース (13年/12年比) 参照:富士経済

発酵乳市場	乳酸菌飲料市場
+8.5%	+0.9%

菓子・飲料事業 業績

(億円)

	2014年度 上期実績	2013年度 上期実績	対前年増減額/率	
売上高	178	182	▲5	▲2.5%
営業利益	9	7	+2	+28.2%

日清シスコ

グラノーラの販売拡大と、菓子事業の基盤強化

- シリアル事業
 - ✓ ‘ごろっとグラノーラ’の生産・販売体制の拡充
 - ✓ ‘ごろっとグラノーラ’大容量タイプの再発売と販促の実施
- 菓子事業
 - ✓ リニューアルに伴う減量値上げによる収益の確保
 - ✓ ‘サブレシリーズ’リニューアルによる面の拡大
 - ✓ 和風ビスケット‘和びすけ’ブランドの浸透



日清ヨーク

価格改定による収益の確保と、コアブランドの更なる強化

- 価格改定による収益の確保
 - ✓ 価格改定対象
乳製品乳酸菌飲料‘ピルクル’シリーズ、
発酵乳‘十勝のむヨーグルト’シリーズ全品
- (改定率)
市価の5%~8%程度
- コアブランドの更なる強化
 - ✓ ピルクル‘十勝のむヨーグルト’のさらなる販売強化
⇒ コアブランドの育成に経営資源を集中



海外事業



マンチェスター・ユナイテッドと3年間のグローバルパートナーシップ契約を締結。

(2014年7月1日-2017年5月31日)

世界各国でタイアップ商品を発売するなど、グローバルにプロモーション活動を展開



米州地域

高付加価値商品の売上拡大による経営基盤の強化

- アメリカ
 - ✓ 'BIG CUP NOODLES'の定番化率の向上と売上の拡大を図る
 - ✓ 大手流通との取り組みを強化
- メキシコ
 - ✓ 税制改正(IEPS)の影響



中国地域

大陸での事業基盤拡大と香港の収益構造の強化

- 大陸
 - ✓ '合味道'を成長ドライバーとしたエリア拡大戦略を加速
- 香港
 - ✓ 特売価格の見直しにより事業構造の強化を図る



アジア地域

次期中期成長戦略を担うアジア地域に積極的な先行投資

- シンガポール
 - ✓ シェアの拡大と収益基盤の安定
- インド
 - ✓ 日清G初の現地人社長を起用し、現地化した戦略へシフト
- ベトナム
 - ✓ 普及価格帯の袋めんの販促強化による売上の拡大
- タイ
 - ✓ 麺で差別化した袋めん'NISSIN'の売上拡大、'CUP NOODLES'をリニューアル発売



EMEA地域

欧州地域での収益力強化、トルコへの新規参入

■ 欧州地域

- ✓ 安定した経営基盤の構築



■ トルコ

- ✓ 即席パスタ'MakarNeks'の育成のため、積極的なマーケティング投資を実施



海外事業 業績

(億円)

	2014年度 上期実績	2013年度 上期実績	対前年増減額/率	
米州地域	162	151	+11	+7.0%
中国地域	177	142	+36	+25.2%
アジア地域	37	24	+13	+53.7%
EMEA地域	24	32	▲8	▲23.8%
売上高	400	349	+52	+14.8%
米州地域	3	1	+2	+215.2%
中国地域	16	14	+3	+18.9%
アジア地域	△10	△6	▲3	—
EMEA地域	△1	2	▲3	—
営業利益	9	11	▲2	▲14.4%

海外事業 業績

為替影響を考慮

(億円)

	2014年度 上期実績①	2013年度 上期実績	対前年増減額/率		為替 影響額	2014年度 上期実績②	対前年増減額/率	
米州地域	151	151	▲0	▲0.2%	11	162	+11	+7.0%
中国地域	164	142	+23	+16.0%	13	177	+36	+25.2%
アジア地域	37	24	+12	+51.3%	1	37	+13	+53.7%
EMEA地域	23	32	▲9	▲29.0%	2	24	▲8	▲23.8%
売上高	374	349	+25	+7.3%	26	400	+52	+14.8%
米州地域	3	1	+2	+194.0%	0	3	+2	+215.2%
中国地域	15	14	+1	+9.9%	1	16	+3	+18.9%
アジア地域	△10	△6	▲3	—	△0	△10	▲3	—
EMEA地域	△1	2	▲3	—	1	△0	▲3	—
営業利益	7	11	▲4	▲34.3%	2	9	▲2	▲14.4%

2014年度上期実績① = 2014年度上期現地実績×前期レート

※但し、新規連結会社においては前年実績がないため今期レートを使用

2014年度上期実績② = 2014年度上期現地実績×今期レート

米州地域

北米での事業基盤の強化と、メキシコの売上回復を目指す

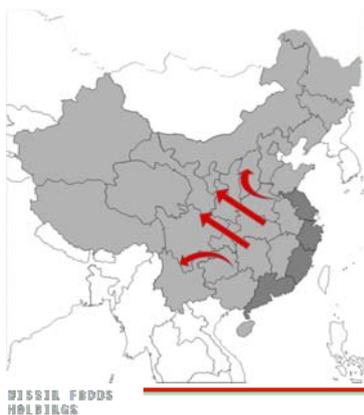
- アメリカ
 - ✓ 'BIG CUP NOODLES'シリーズの定番化率の向上と販促強化により売上の拡大を図る
- メキシコ
 - ✓ 税制改正(IEPS)の影響を、販促強化によりカバー
- 南米
 - ✓ 南米市場における市場参入機会を模索



中国地域

'合味道'を戦略ブランドとし、エリア拡大戦略をさらに加速

- 大陸
 - ✓ '合味道'を成長ドライバーとしたエリア拡大戦略を引き続き継続
- 香港
 - ✓ 特売価格の見直しにより事業構造の強化を図る



アジア地域

次期中期成長戦略を担うアジア地域に積極的な先行投資

- シンガポール
 - ✓ シェアの拡大と収益基盤の安定
- インド
 - ✓ 5月に発売した'Scoopies'の販売拡大
 - ✓ 7月に'CUP NOODLES'リニューアル (マンチェスターユナイテッド タイアップパッケージ)
- ベトナム
 - ✓ 普及価格帯の袋めんの販促強化による売上の拡大
- タイ
 - ✓ マンチェスターユナイテッド タイアップパッケージ企画をスタート (対象商品 / 'NISSIN'、'CHILLI NOODLES'、'CUP NOODLES')



EMEA地域

欧州地域での安定基盤の形成と、トルコでの市場形成

- 欧州地域
 - ✓ 安定した収益基盤を構築
- トルコ
 - ✓ 即席パスタ'MakarNeks'の育成のため、継続的なマーケティング投資を実施



2014年度 (2015年3月期) 通期業績予想 他



2014年度 事業計画概要(連結)

2014年度通期予想は、期初の計画から変更なし

(億円)

	2014年度 通期予想	2013年度 通期実績	対前年増減額/率	
国内事業会社 計	3,453	3,413	+40	+1.2%
国内 その他	27	26	+1	+3.5%
国内 計	3,480	3,439	+41	+1.2%
海外 計	920	737	+183	+24.8%
売上高	4,400	4,176	+224	+5.4%
国内事業会社 計	258	293	▲35	▲11.9%
国内 その他	15	0	+15	—
国内 計	273	293	▲20	▲7.0%
海外 計	26	16	+10	+63.1%
調整額 等	△39	△32	▲7	—
営業利益	260	277	▲17	▲6.2%
(退職給付費用の影響を除く)	253	270	▲17	▲6.4%
営業外損益	—	71	—	—
経常利益	310	348	▲38	▲11.0%
特別損益	—	△31	—	—
税金等調整前当期純利益	—	317	—	—
当期純利益	200	193	+7	+3.8%

設備投資・事業投資

■ 設備投資

- ① 工場の更新投資、新規ラインの敷設、生産効率化に対する投資等
- ② 海外事業拡大による新規ラインの敷設等

■ 事業投資

- ① 海外の競争力強化のための投資を適宜検討する
- ② 国内の競争力強化のための投資を適宜検討する

※総投資枠の予算内の範囲で弾力的に設備投資・事業投資を遂行し、成長戦略へと繋げる

(中計期間中の投資枠/3か年)

設備投資枠 500億円

事業投資枠 650億円 合計1,150億円

株主還元

- 配当性向 … 連結配当性向40%以上を目安とする

■ キャッシュの使途の優先順位

- ① 海外・国内の成長に対し有効と考えられる諸案件への使用を最優先とする
- ② キャッシュの余剰が発生した場合は、状況を見極め自社株取得などの株主還元を検討する

中国の食肉問題 国内の冷凍食品事件
台湾の食用油問題



一層高まる、安全・安心への関心

「食の安全」は、経営の最重要課題

グローバル食品安全研究所

- 品質保証
- 品質調査
- 研究・開発



日清食品グループは、グローバル食品安全研究所を中心とした独自の品質管理体制によって、グループ全体における原材料や製品の安定した品質を保証しています。さらに中国の上海にも食品安全研究所を設け、中国産原材料の品質保証や独自の安全基準に基づく調査などを行っています



日清(上海)食品安全研究開発有限公司

- 品質調査
- 品質保証





日清食品グループのスポーツマーケティング



日清食品グループ
陸上競技部

錦織 圭

マンチェスター
ユナイテッド

服部真夕

池田勇太

NISSIN FOODS
HOLDINGS

HUNGRY TO WIN
世界に、食ってかかれ。

**池田 勇太 [日清食品所属]
日本オープンゴルフ優勝!**

あの豪快なショットが響ってきた。復活の勝利へ燃やし続けたのは、
つねに挑戦するスピリットだ。世界を相手にどん欲に挑み続ける池田勇太×NISSIN。
これからも、世界の扉を叩きつけていく。
HUNGRY TO WIN 世界に、食ってかかれ。

HUNGRY TO WIN
世界に、食ってかかれ。

**楽天ジャパンオープン優勝!
錦織 圭 [日清食品所属]**

いま世界の扉を叩き、日本中が沸き起こる。注目を集めた錦織圭×NISSINの最強。
アツい声援への感謝だ。世界を相手にどん欲に挑み続ける錦織圭×NISSIN。
これからも、世界の扉を叩きつけていく。HUNGRY TO WIN 世界に、食ってかかれ。



日清食品ホールディングス株式会社

**2014年度（2015年3月期）
第2四半期累計（6ヵ月）決算
補足資料**

ページ

連結損益計算書	
1.業績ハイライト(年間)	1
2.連結損益計算書(四半期累計)	1
各社連結期間	
1.連結子会社	2
2.関連会社(持分法適用会社)	2
持分法投資利益(四半期累計)	2
セグメント別業績	
1.セグメント別・四半期別 売上	3
2.セグメント別・四半期別 営業利益	3
営業利益の増減要因	
1.営業利益の増減推移(四半期)	4
2.営業利益の増減予想(年間)	4
主要為替レートについて	
1.為替レートについて(四半期累計)	5
2.為替レート影響を考慮した海外事業の業績分析(四半期累計)	5
連結貸借対照表の増減(四半期末時点)	6
退職給付会計の影響(年間)	7
主要経営指標(年間)	8
中期経営計画ダイジェスト&進捗	9
ヒストリカルデータ(年間)	
1.営業利益推移	10
2.当期純利益・EPS推移	10
3.自己資本と自己資本利益率(ROE)推移	10
主な日清グループ海外進出企業（2014年3月末時点）	11
IR関連リリース・トピックス	12
即席めん業界資料	
国内即席めん類の袋めん・カップめん別総生産量推移(2004年～2013年:10年間)	13
主要製品 レギュラー製品量販店平均売価(税込) 推移(2008/1-2014/8)	13
国内即席めん類の総生産数量・総生産額推移(2012/4-2014/9)	14
即席めんの世界市場(地域別)(2011-2013)	15

連結損益計算書

1.業績ハイライト

単位: 億円

年度(12カ月間)

項 目	2013年度(2014年3月期)			2014年度(2015年3月期)計画		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期
1 売上高	1,933	2,244	4,176	2,060	2,340	4,400
5 営業利益	100	177	277	85	175	260
7 経常利益	136	213	348	105	205	310
12 当期純利益	85	107	193	65	135	200

2. 連結損益計算書 (2014年4月～2014年9月)

第2四半期累計(6カ月間)

項 目	2013年度2Q累計(6カ月間)		2014年度2Q累計(6カ月間)		前年同期比%	
	金額	売上比%	金額	売上比%		
1 売上高	1,933	100.0%	2,020	100.0%	+4.5%	
2 売上原価	1,086	56.2%	1,151	57.0%	+6.1%	
	退職給付費用影響額(原価分)	△ 1	-0.1%	△ 1	-0.1%	-
	売上原価計	1,085	56.1%	1,150	57.0%	+6.1%
3 売上総利益	848	43.9%	869	43.0%	+2.5%	
4 販管費	拡促費	347	18.0%	361	17.9%	+4.0%
	広告宣伝費	65	3.3%	67	3.3%	+3.0%
	物流費	112	5.8%	126	6.2%	+12.3%
	退職給付費用影響額(販管費)	△ 1	-0.0%	△ 2	-0.1%	-
	一般経費	226	11.7%	225	11.1%	-0.4%
	販管費計	748	38.7%	775	38.4%	+3.6%
5 営業利益	100	5.2%	94	4.7%	-5.7%	
6 受取利息	受取利息	6	0.3%	4	0.2%	-21.0%
	受取配当金	11	0.6%	10	0.5%	-8.7%
	持分法投資利益	12	0.6%	13	0.7%	+8.9%
	為替差損益	3	0.1%	9	0.4%	+220.1%
	支払利息	△ 1	-0.1%	△ 1	-0.1%	-
	その他	6	0.3%	3	0.2%	-50.7%
	営業外収支	36	1.9%	38	1.9%	+5.7%
7 経常利益	136	7.0%	132	6.5%	-2.6%	
8 固定資産処分損益	固定資産処分損益	△ 4	-0.2%	△ 1	-0.0%	-
	投資有価証券売却益	4	0.2%	7	0.4%	+87.1%
	減損損失	0	0.0%	△ 6	-0.3%	-
	その他	△ 1	-0.0%	△ 1	-0.0%	-
	特別収支	△ 1	-0.0%	△ 1	-0.0%	-
9 税金等調整前四半期純利益	135	7.0%	132	6.5%	-2.6%	
10 法人税等計	49	2.5%	50	2.5%	+3.1%	
11 少数株主利益	1	0.1%	0	0.0%	-72.6%	
12 四半期純利益	85	4.4%	81	4.0%	-5.0%	
13 四半期包括利益	182	9.4%	88	4.3%	-51.8%	

※記載金額については、億円未満を四捨五入で表示。前年同期比については、千円単位で算出し小数点第2位を四捨五入。

各社連結期間

1. 連結子会社*

	2014年												2015年		
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
国内(決算期は4~3月)															
日清食品 明星食品 日清食品チルド 日清食品冷凍 日清シスコ 日清ヨーク				2014年度/国内 /2Q累計 決算期間 (2014年4~9月)											
海外(決算期は1~12月)															
米州地域 中国地域 アジア地域 EMEA地域				2014年度/ 海外(除く米州) /2Q累計 決算期間 (2014年1~6月)					2014年度/米州 /2Q累計 決算期間 (2014年4~9月)						

* 東莞日清包装有限公司、日清湖池屋有限公司、福建日清食品有限公司、日清食品(香港)管理有限公司の4拠点は、重要性が増したため、当連結会計年度より、新たに連結の範囲に含めております。

2. 関連会社(持分法適用会社)

	2014年												2015年		
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
持分法 適用会社 5社				2014年度/2Q累計寄与 持分法適用会社 除くブラジル (2014年1~6月)											
								2014年度/2Q累計寄与 持分法適用会社 ブラジル (2014年4~9月)							

持分法投資利益

単位: 億円

企業名	拠点国	持分 比率	持分法投資利益	
			13年度2Q累計	14年度2Q累計
ぼんち(株)(新規追加)	日本	30.00%	-	1
(株)フレンテ	日本	20.00%	0	0
ニッシン・アジノモト・アリメントス Ltda.	ブラジル	50.00%	7	5
マルベンフード・ホールディングス Ltd.	ロシア	33.50%	1	3
タイプレゼンメントフーズ Pub. Co., Ltd.	タイ	21.13%	4	5
合計			12	13

持分法投資利益について:

持分法投資利益とは、持分法適用会社(原則として当社の株式所有比率が20%以上50%以下の関連会社)から得られる利益のことです。連結決算への影響は(持分法適用会社の当期純利益×持分割合)を当社の連結決算上では<営業外収支>の中の「持分法による投資損益」で計上します。のれん代の償却も<営業外収支>で処理します(子会社の場合は営業費用で処理)。また、日清食品HDで計上される「受取配当金」は相殺消去されます。(上記の持分法損益に含まれるため)

セグメント別業績

1. セグメント別・四半期別 売上 (1Q=第1四半期、各事業会社の子会社(HDからは孫会社)を含む)

単位: 億円

	事業概要	2013年度					2014年度					累計前期比	14年度計画	通期計画前期比
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	累計			
日清食品	即席めん	452	481	642	535	2,109	461	504			965	+3.5%	2,156	+2.2%
明星食品	即席めん	96	92	108	100	396	92	89			182	-3.0%	402	+1.6%
日清食品チルド	チルド	131	139	145	133	548	136	144			280	+3.7%	564	+2.9%
日清食品冷凍	冷食													
日清シスコ ※1	菓子				83		91	86			178	-2.5%	331	-8.2%
日清ヨーク ※1	飲料	93	89	95		361								
味の民芸 ※1	外食													
国内その他 ※1 ※2		5	6	8	7	26	8	7			15	+26.5%	27	+3.5%
国内計		776	808	998	858	3,439	789	830			1,619	+2.2%	3,480	+1.2%
米州地域	即席めん	78	74	83	88	322	75	87			162	+7.0%	376	+16.7%
中国地域	即席めん	66	75	79	78	299	88	89			177	+25.2%	380	+27.1%
アジア地域 ※1	即席めん	12	12	13	18	55	18	19			37	+53.7%	100	+80.8%
EMEA地域 ※1 ※3	即席めん	16	15	12	16	60	14	10			24	-23.8%	64	+6.1%
海外計		172	176	187	201	737	195	206			400	+14.8%	920	+24.8%
グループ計		949	984	1,185	1,059	4,176	984	1,036			2,020	+4.5%	4,400	+5.4%

※1:「決算短信」のセグメント情報におきましては「その他」に含めています。(「味の民芸」は2014年1月に全株を株式譲渡。)

※2: 日清食品HD、日清食品ビジネスサポート、日清食品アセットマネジメント等

※3: 前期よりセグメントの名称を「欧州地域」から「EMEA」へ変更しています。

2. セグメント別営業利益

単位: 億円

	事業概要	2013年度					2014年度					累計前期比	14年度計画	通期計画前期比
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	累計			
日清食品	即席めん	53	42	105	58	257	44	44			88	-6.5%	221	-14.0%
明星食品	即席めん	5	1	8	6	20	2	2			4	-13.8%	13	-33.8%
日清食品チルド	チルド	2	3	2	△ 2	5	1	△ 0			0	-94.1%	9	+90.4%
日清食品冷凍	冷食													
日清シスコ ※1	菓子				2		5	4			9	+28.2%	15	+27.9%
日清ヨーク ※1	飲料	5	2	3		12								
味の民芸 ※1	外食													
国内その他 ※1 ※2		△ 3	△ 1	△ 0	4	0	△ 0	2			2	-	15	-
国内計		61	46	118	67	293	52	52			104	-3.4%	273	-7.0%
米州地域	即席めん	2	△ 1	2	2	5	0	2			3	+215.2%	9	+65.7%
中国地域	即席めん	7	6	9	6	28	11	5			16	+18.9%	35	+23.0%
アジア地域 ※1	即席めん	△ 3	△ 3	△ 3	△ 7	△ 16	△ 4	△ 6			△ 10	-	△ 21	-
EMEA地域 ※1 ※3	即席めん	2	1	△ 0	△ 4	△ 2	1	△ 1			△ 0	-	3	-
海外計		7	3	8	△ 3	16	8	1			9	-14.4%	26	+63.1%
※4	退職給付関係費用	1	1	1	4	7	2	2			4	+80.9%	7	+3.4%
	のれん償却及びセグメント間取引 消去等	△ 2	△ 2	△ 1	△ 1	△ 6	△ 2	△ 1			△ 3	-	△ 7	-
	グループ関連費用	△ 8	△ 8	△ 8	△ 8	△ 33	△ 10	△ 10			△ 20	-	△ 39	-
		59	40	118	60	277	51	44			94	-5.7%	260	-6.2%

※1:「決算短信」のセグメント情報におきましては「その他」に含めています。(「味の民芸」は2014年1月に全株を株式譲渡。)

※2: 日清食品HD、日清食品ビジネスサポート、日清食品アセットマネジメント等

※3: 前期よりセグメントの名称を「欧州地域」から「EMEA」へ変更しています。

※4:「決算短信」の「調整額」に含めています。

営業利益の増減要因

単位:億円

1. 営業利益の増減推移

国内外	13年度 2Q累計 営業 利益	変動費				固定費				営業 利益 増減計	14年度 2Q累計 営業 利益
		売上高 変動	原価率 変動	拡促費 比率変動	物流費 比率変動	減価 償却費 増減	広告 宣伝費 増減	一般 管理費 増減	退職給付 費用の 影響		

1Q

国内計	61	3	▲5	▲0	▲4	▲2	▲7	5	0	▲9	52
海外計	7	4	1	▲0	▲0	▲1	1	▲4	0	1	8
調整額	△9	1	▲3	2	▲0	0	0	▲1	1	▲0	△10
※計	59	8	▲7	2	▲4	▲3	▲7	1	1	▲9	51

2Q

国内計	46	5	▲5	▲2	▲4	▲1	6	6	0	6	52
海外計	3	5	▲1	▲1	▲1	▲1	▲1	▲2	0	▲2	1
調整額	△9	1	▲4	3	▲0	0	0	▲1	1	▲0	△9
※計	40	12	▲10	0	▲5	▲2	5	3	1	3	44

3Q

国内計											
海外計											
調整額											
※計											

4Q

国内計											
海外計											
調整額											
※計											

上記累計

国内計	108	9	▲10	▲2	▲8	▲3	▲1	11	0	▲4	104
海外計	11	9	0	▲1	▲1	▲3	▲1	▲6	0	▲2	9
調整額	△19	2	▲7	5	▲0	0	0	▲2	2	▲0	△19
※計	100	20	▲17	2	▲9	▲5	▲2	3	2	▲6	94

2. 営業利益の増減予想

国内外	13年度 利益	変動費				固定費				営業 利益 増減計	14年度 利益 計画
		売上高 変動	原価率 変動	拡促費 比率変動	物流費 比率変動	減価 償却費 増減	広告 宣伝費 増減	一般 管理費 増減	退職給付 費用の 影響		
国内計	293	12	▲35	▲21	▲8	▲5	▲6	43	-	▲20	273
海外計	16	32	2	▲3	3	▲4	▲6	▲14	-	10	26
調整額	△32	11	▲28	16	▲1	▲0	▲0	▲4	0	▲7	△40
※計	277	55	▲61	▲8	▲6	▲9	▲12	25	0	▲17	260

※ 分析手法が前期との率による比較のため、各セグメントの利益の増減要因の変動費と小計(国内・海外)・総計は一致しないので「調整額」を使用しています。

主要為替レートについて

1. 主要為替レートについて

単位:円

使用通貨国	単位	2013年度/2Q累計 ※期中平均	2014年度/2Q累計 ※期中平均	変動率	2014年度 想定	
連結子会社						
米州	米国	USD	95.59	103.04	+7.8%	105
	メキシコ	MXN	7.62	7.90	+3.7%	8
中国	香港	HKD	12.32	13.21	+7.2%	14
	中国	CNY	15.34	16.65	+8.5%	17
アジア	シンガポール	SGD	76.86	81.28	+5.8%	83
	インド	INR	1.76	1.70	-3.4%	1.7
	タイ	THB	3.21	3.15	-1.9%	3.2
	ベトナム	VND	0.00457	0.00485	+6.1%	0.005
EMEA	欧州	EUR	125.50	140.43	+11.9%	145
	トルコ	TRY	52.75	47.42	-10.1%	49
持分法適用会社						
米州	ブラジル	BRL	47.06	45.76	-2.8%	45
EMEA	ロシア	RUB	3.08	2.93	-4.9%	3

※期中平均レート=対象期間の日割レートの平均値

2. 為替レート影響を考慮した海外事業の業績分析

単位:億円/%

	13年度 2Q累計 実績	14年度 2Q累計 実績①	対前年同期 増減額/率		為替 影響額	14年度 2Q累計 実績②	対前年同期 増減額/率	
			額	増減率			額	増減率
米州地域	151	151	▲ 0	-0.2%	11	162	11	+7.0%
中国地域	142	164	23	+16.0%	13	177	36	+25.2%
アジア地域	24	37	12	+51.3%	1	37	13	+53.7%
EMEA地域	32	23	▲ 9	-29.0%	2	24	▲ 8	-23.8%
売上高 計	349	374	25	+7.3%	26	400	52	+14.8%
米州地域	1	3	2	+194.0%	0	3	2	+215.2%
中国地域	14	15	1	+9.9%	1	16	3	+18.9%
アジア地域	△ 6	△ 10	▲ 3	-	△ 0	△ 10	▲ 3	-
EMEA地域	2	△ 1	▲ 3	-	1	△ 0	▲ 3	-
営業利益 計	11	7	▲ 4	-34.3%	2	9	▲ 2	-14.4%

14年度2Q累計実績① = 14年度2Q累計現地実績×前期レート

※但し、新規連結会社においては前年実績がないため今期レートを使用

14年度2Q累計実績② = 14年度2Q累計現地実績×今期レート

連結貸借対照表の増減

単位:億円

連結貸借対照表	2014/3月末	2014/9月末	増減額	増減要因
資産の部				
流動資産				
現金及び預金	799	920	121	
有価証券	117	73	▲ 44	運用資産の取得・売却/償還・振替等
商品及び製品	100	124	23	
その他	731	709	▲ 23	売掛金・原材料・繰延税金資産等
流動資産合計	1,748	1,826	77	
固定資産				
有形固定資産	1,476	1,451	▲ 25	野洲土地売却
無形固定資産	63	76	13	
投資有価証券	1,318	1,211	▲ 108	運用資産の売却/償還等
その他の資産	189	192	3	
固定資産合計	3,047	2,929	▲ 117	
資産合計	4,795	4,755	▲ 40	
負債の部				
流動負債				
支払手形及び買掛金	435	422	▲ 13	
未払法人税等	73	50	▲ 23	
その他	494	426	▲ 68	短期借入金・未払金・預り金等
流動負債合計	1,002	898	▲ 104	
固定負債				
長期借入金	94	90	▲ 5	
退職給付に係る負債	63	57	▲ 6	
その他	213	234	21	
固定負債合計	370	380	10	
負債合計	1,372	1,278	▲ 94	
資本の部				
株主資本				
資本金	251	251	0	
資本剰余金	484	484	0	
利益剰余金	2,636	2,680	44	
自己株式	△ 217	△ 217	0	
株主資本合計	3,154	3,199	45	
その他の包括利益累計額				
その他有価証券評価差額金	176	221	45	保有有価証券の時価評価による
為替換算調整勘定	52	16	▲ 36	為替変動による
その他	△ 55	△ 57	▲ 2	土地再評価差額金・繰延ヘッジ損益等
その他の包括利益累計額合計	173	180	7	
新株予約権	12	15	3	
少数株主持分	84	83	▲ 1	
純資産合計	3,423	3,477	54	
負債純資産合計	4,795	4,755	▲ 40	

※記載金額につきましては、億円未満を四捨五入して表示しております。

退職給付会計の影響

単位:億円

	公表した営業利益	退職給付会計の影響額 (△表示は損益の悪化要因)	退職給付会計の影響を 除いた営業利益
2000年度	273	△ 5	278
2001年度	248	△ 25	273
2002年度	264	△ 14	278
2003年度	232	△ 55	287
2004年度	290	△ 15	305
2005年度	320	3	317
2006年度	337	40	297
2007年度	277	△ 1	278
2008年度	236	△ 67	303
2009年度	273	△ 72	346
2010年度	345	40	305
2011年度	262	△ 6	268
2012年度	240	△ 5	245
2013年度	277	7	270
2014年度※	260	7	253

※予想値

退職給付会計の影響とは

当社及び国内子会社は確定給付型年金制度及び退職一時金制度を採用しています。期初に想定していた運用による収益に対して、実績との乖離が発生した場合に、数理計算上の差異が発生します。当社は、この数理計算上の差異を残さないようにする為、翌年度に一括して費用処理しています。従いまして、その運用状況次第では損益に影響が出る可能性があります。上記の「退職給付会計の影響を除いた営業利益」というのはその影響を除いたベースの営業利益です。

主要経営指標

指 標	年度 3月期 単位	2009	2010	2011	2012	2013	2014
		2010/3	2011/3	2012/3	2013/3	2014/3	2015/3 (計画)
国内売上	百万円	317,250	322,349	329,676	329,248	343,931	348,000
海外売上	"	53,928	52,582	50,998	53,544	73,689	92,000
売上高	百万円	371,178	374,932	380,674	382,793	417,620	440,000
(伸率)	%	2.5	1.0	1.5	0.6	9.1	5.4
売上原価	百万円	203,037	203,202	213,707	211,346	231,309	250,000
売上原価率	%	54.7	54.2	56.1	55.2	55.4	56.8
広告宣伝費比率	%	3.8	3.5	2.9	2.9	2.8	3.0
物流費比率	"	5.8	5.8	6.0	5.8	5.8	5.9
拡促費比率	"	16.2	17.1	17.3	18.4	18.2	18.4
営業利益	百万円	27,341	34,537	26,211	23,954	27,705	26,000
営業利益(退職給付会計影響額除く)	"	34,568	30,494	26,789	24,461	27,028	25,300
売上高営業利益率	%	7.4	9.2	6.9	6.3	6.6	5.9
経常利益	百万円	32,794	36,418	28,099	30,964	34,840	31,000
当期純利益	"	20,496	20,756	18,538	18,855	19,268	20,000
包括利益	"	26,323	13,238	18,540	34,883	37,410	-
純資産額	百万円	271,951	277,595	286,657	315,026	342,300	-
総資産額	"	408,410	409,748	414,717	446,132	479,469	-
自己資本比率	%	65.2	66.3	67.6	68.7	69.4	-
自己資本利益率(ROE)	"	7.5	7.7	6.7	6.4	6.0	5.9
総資産利益率(ROA)	"	5.0	5.1	4.5	4.4	4.2	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	百万円	40,777	29,258	32,604	32,045	30,213	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	"	△ 2,339	△ 33,440	△ 12,831	△ 31,251	△ 9,507	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	"	△ 38,109	△ 4,710	△ 9,442	△ 10,070	△ 8,525	-
期末発行済株式数	千株	110,650	110,668	110,172	110,191	110,221	-
1株当たり純資産(BPS)	円	2,406.26	2,454.67	2,545.31	2,782.25	3,018.82	-
1株当たり当期純利益(EPS)	"	177.02	187.56	167.97	171.12	174.83	181.44
期末(3月末)株価	円	3,145	2,932	3,095	4,385	4,655	-
株価収益率(PER)	倍	17.8	15.6	18.4	25.6	26.6	-
年間配当金	円	60	70	75	75	75	75
配当性向	%	33.9	37.3	44.7	43.8	42.9	41.3
設備投資	百万円	18,447	30,810	18,936	21,582	27,527	17,000
減価償却費	"	9,577	12,827	14,955	14,344	14,516	15,400
試験研究費(旧研究開発費)	"	3,806	4,081	4,384	4,320	5,313	-

※ 記載金額については、百万円未満を切り捨てて表示しております。

期末発行済株式数は自己株式数を除いております。

「国内売上」と「海外売上」は決算短信や有価証券報告書上の販売先の地域に基づき区分しており、

「セグメント別業績」とは基準が異なります。

下記の当社HPサイトにおきまして、2014年3月期までの10年分の貸借対照表・損益計算書(通期)をExcel形式でダウンロードいただけますので、どうぞご利用下さい。

<http://www.nissin.com/jp/ir/library/download/>

中期経営計画ダイジェスト&進捗

1. 日清食品グループ理念 「EARTH FOOD CREATOR」 グローバルに「食」の楽しみや喜びを提供することで、社会や地球に貢献する。

2. 「EARTH FOOD CREATOR」の体現

2015年度(2016/3)	2020年度(2021/3)	2025年度(2026/3)
グローバルカンパニー推進	グローバルカンパニー評価獲得	EARTH FOOD CREATOR 体現
海外売上比率:20%超	海外売上比率:30%超	海外売上比率:50%超
ROE:7%超	ROE:8%超	ROE:10%超

3. グローバルカンパニー推進に向けた全体戦略

- ▶ 国内事業の収益力強化 :新収益モデル確立「ハイスピードブランディングシステムの導入、共同購入・物流によるコスト削減」
- ▶ 海外事業での成長加速 :市場にあった事業モデル確立「成熟市場・成長市場・新規市場の各事業モデル」
- ▶ 全社共通の戦略的取り組み :プラットフォーム機能の強化「M&A、ROE重視経営、グローバル人材制度の確立」

4-1. 本中期経営計画の達成目標

項目	2012年度実績 (2013年3月期)	2013年度実績 (2014年3月期)	2014年度計画 (2015年3月期)	2015年度計画 (2016年3月期)	2014/2015 達成率
売上高	3,828 億円	4,176 億円	4,400 億円	4,500 億円	98 %
うち海外売上高	535 億円	737 億円	920 億円	985 億円	93 %
営業利益	240 億円	277 億円	260 億円	310 億円	84 %
営業利益利益(退職給付会計影響額除く)	245 億円	270 億円	253 億円	— 億円	— %
経常利益	310 億円	348 億円	310 億円	360 億円	86 %
当期純利益	189 億円	193 億円	200 億円	230 億円	87 %
営業利益率	6.3 %	6.6 %	5.9 %	6.9 %	
経常利益率	8.1 %	8.3 %	7.0 %	8.0 %	
ROE	6.4 %	6.0 %	5.9 %	7.2 %	

4-2. 本中期経営計画の達成目標【国内エリア】

即席めん事業/売上	2,402 億円	2,505 億円	2,558 億円	2,520 億円	102 %
営業利益	255 億円	277 億円	234 億円	272 億円	86 %
チルド・冷凍事業売上	526 億円	548 億円	564 億円	580 億円	97 %
営業利益	8 億円	5 億円	9 億円	14 億円	64 %
菓子・飲料事業売上※1	340 億円	361 億円	331 億円	400 億円	83 %
営業利益	6 億円	12 億円	15 億円	19 億円	79 %

※1: 2013年実績時までは、「外食」含む

4-3. 本中期経営計画の達成目標【海外エリア】

米州事業/売上	259 億円	322 億円	376 億円	378 億円	99 %
営業利益	2 億円	5 億円	9 億円	8 億円	113 %
中国・香港事業売上	208 億円	299 億円	380 億円	322 億円	118 %
営業利益	18 億円	28 億円	35 億円	27 億円	128 %
アジア事業売上	40 億円	55 億円	100 億円	180 億円	56 %
営業利益	△ 5 億円	△ 16 億円	△ 21 億円	1 億円	— %
EMEA売上	27 億円	60 億円	64 億円	105 億円	61 %
営業利益	2 億円	△ 2 億円	3 億円	10 億円	30 %
海外事業売上合計	535 億円	737 億円	920 億円	985 億円	93 %
営業利益合計	18 億円	16 億円	26 億円	46 億円	56 %

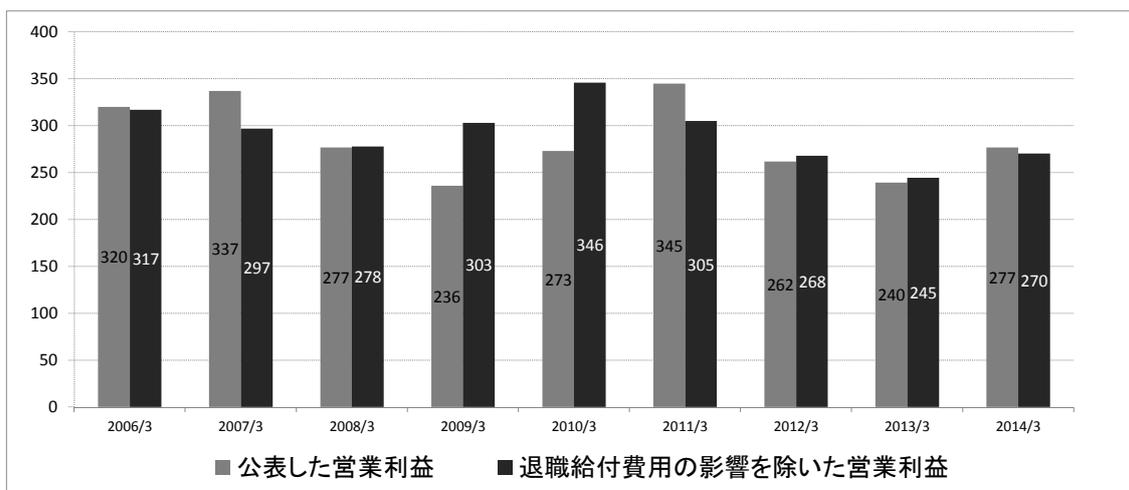
5. 財務政策

3年間の投資予算	設備投資額:~500億円/事業投資枠:~650億円
株主還元方針	配当性向:40%以上を目指す/自社株式取得:市場環境・自社環境を勘案して検討
効率性指標	ROE重視の経営

ヒストリカルデータ

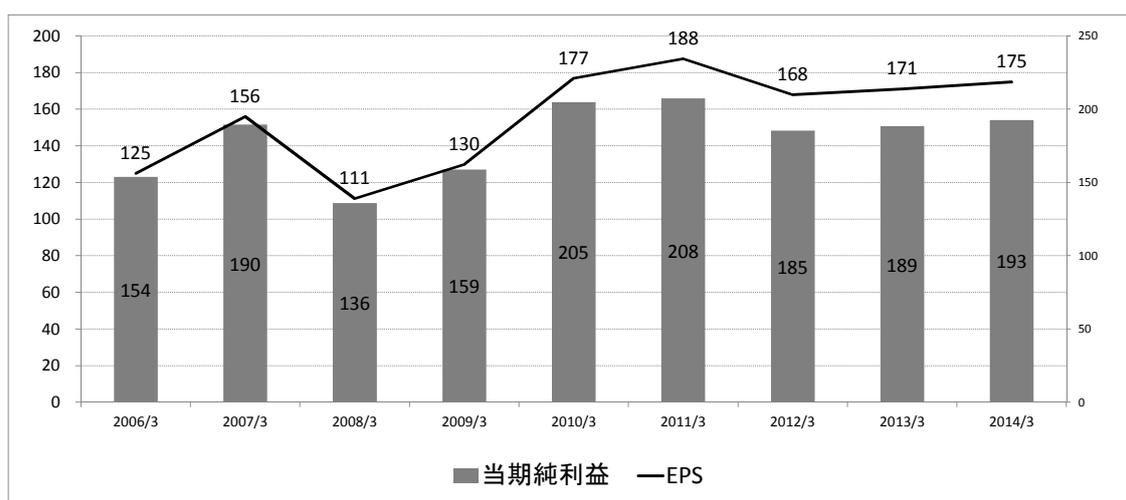
1. 営業利益推移

単位: 億円



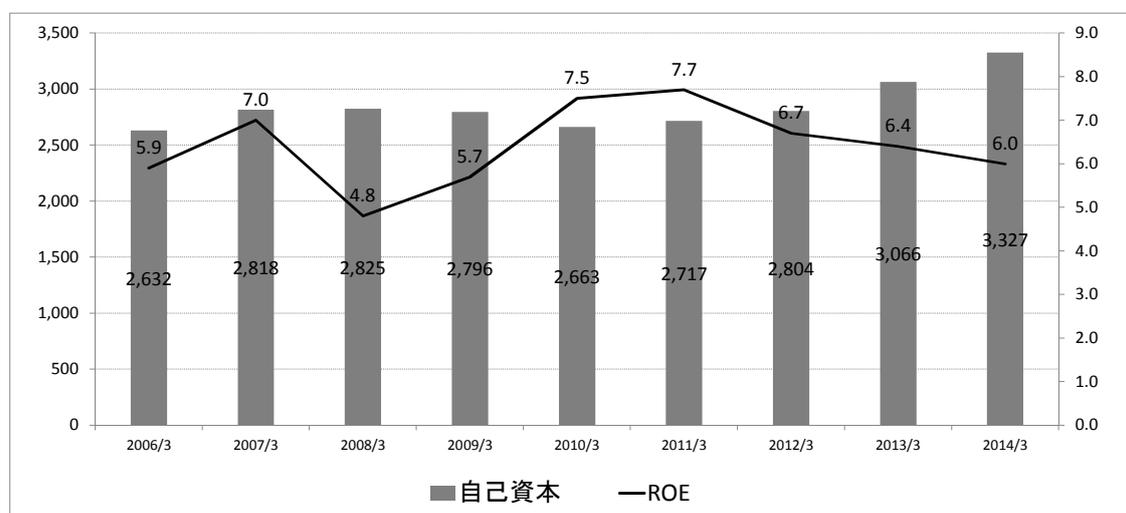
2. 当期純利益・EPS (=Earnings Per Share/一株当たり当期純利益) 推移

単位: 億円/円(右目盛/折れ線グラフ)



3. 自己資本と自己資本利益率(ROE) 推移

単位: 億円/%(右目盛/折れ線グラフ)



主な日清食品グループ海外進出企業（2014年3月末時点）

【連結子会社】

地域	名称	設立	住所	主要な事業の内容	関係内容
中国	日清食品有限公司	1984/10	中国・香港 タイポー地区	即席めんの製造販売	技術援助、製品の販売等 役員の兼任等…無
	永南食品有限公司	1989/3	中国・香港 タイポー地区	即席めん・冷凍食品の 製造販売	技術援助、原材料の販売等 役員の兼任等…無
	味楽食品有限公司	1985/10	中国・香港 タイポー地区	容器の製造販売	原材料の販売等 役員の兼任等…無
	日清食品(中国)投資有限公司	2001/10	中国上海市	中国事業に対する投資会社	役員の兼任等…有
	上海日清食品有限公司	1995/2	中国上海市	即席めんの製造販売	技術援助、原材料の販売等 役員の兼任等…無
	廣東順徳日清食品有限公司	1994/11	中国広東省佛山市	即席めんの製造販売	技術援助、原材料の販売等 役員の兼任等…無
	珠海市金海岸永南食品有限公司	1993/7	中国広東省珠海市	即席めんの製造販売	原材料の販売 役員の兼任等…無
	港永南食品(深圳)有限公司	1993/3	中国広東省深圳市	冷凍食品の製造販売	役員の兼任等…無
米州	ニッシンフーズ (U.S.A.) Co.,Inc.	1970/7	米国 カリフォルニア州ガーデナ市	即席めんの製造販売	技術援助、製品倉庫及び土地の賃貸、 運転資金の貸付等、役員の兼任等…有
	明星U.S.A.,Inc.	1991/4	米国 カリフォルニア州チノ市	チルド食品の製造販売	役員の兼任等…無
	ニッシンフーズメキシコ S.A.de C.V.	2005/10	メキシコ メキシコ州レルマ市	即席めんの製造販売	技術援助、設備投資資金の貸付等 役員の兼任等…無
アジア	ニッシンフーズ(アジア)PTE.LTD.	1970/9	シンガポール ジュロン	即席めんの製造販売及び アジアにおける統括会社	技術援助 役員の兼任等…有
	インドニッシンフーズLTD.	1990/5	インド バンガロール市	即席めんの製造販売	技術援助 役員の兼任等…有
	ニッシンフーズインドIA LTD.	2009/2	インド バンガロール市	即席めんの販売	役員の兼任等…無
	ニッシンフーズ ベトナムCO.,LTD.	2011/3	ベトナム ヒンズン省	即席めんの製造販売	役員の兼任等…有
	ニッシンフーズ(タイランド)CO.,LTD.	1994/1	タイ バトゥムタニー県	即席めんの製造販売	役員の兼任等…無
欧州	ニッシンフーズKft.	2004/4	ハンガリー ケチュケメット市	即席めんの製造販売	技術援助、原材料の販売等 役員の兼任等…無
	ニッシンフーズGmbH	1993/2	ドイツ フランクフルト市	即席めんの販売	役員の兼任等…有
	ニッシン・ユルドウズ	2012/9	トルコ サカルヤ県	即席めんの製造販売	役員の兼任等…有

【持分法適用関連会社】

地域	名称	設立	住所	主要な事業の内容	関係内容
米州	ニッシン・アジノモト アリメントスLtda.	1975/5	ブラジル サンパウロ市	即席めんの製造販売	役員の兼任等…無
ロシア	マルベンフードホールディングス Ltd.	2009/1	キプロス共和国	即席めん事業を営む企業 集団の持株会社	役員の兼任等…有
アジア	タイブレジデントフーズPub.Co.,Ltd.	2006/12	タイ バンコク市	即席めんの製造販売	役員の兼任等…無

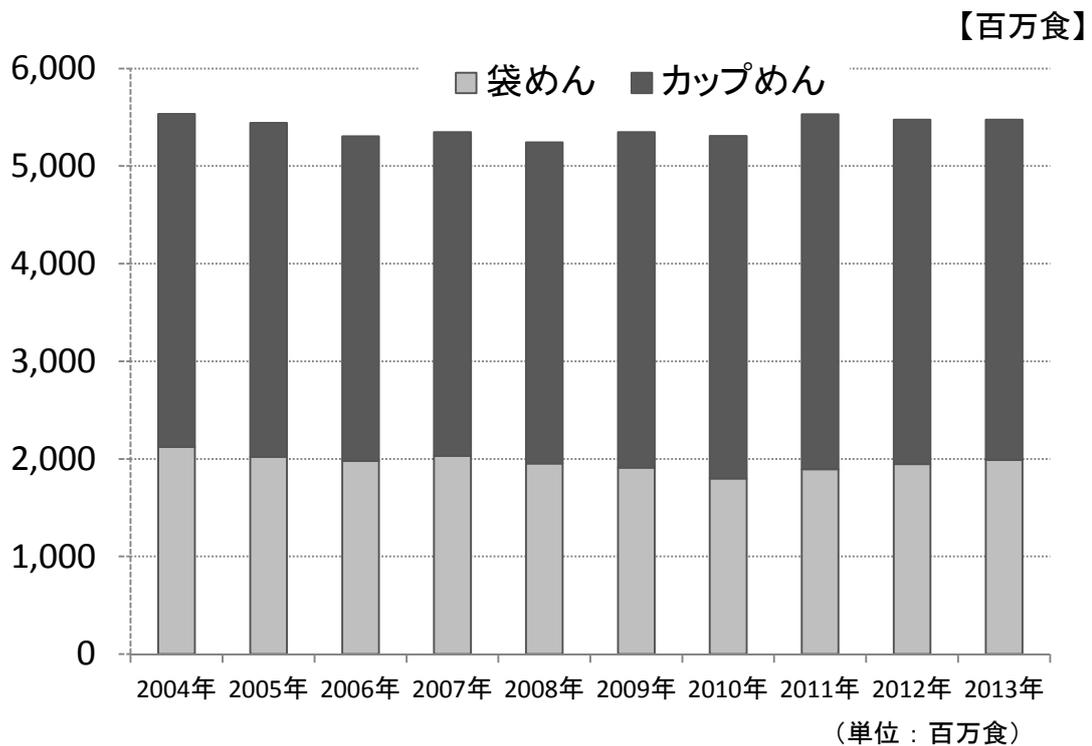
IR関連リリース

	発表日	内 容
2013年	4月1日	日清食品ビジネスサポートプラス株式会社「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づく特例子会社の認定を取得
	4月30日	日清食品グループ「中期経営計画2015」について
	5月21日	～日本の即席麺メーカー初のアフリカ進出～ ケニア共和国での合併事業開始について
	5月24日	当社株式の大規模買付行為に関する対応策(買収防衛策)の更新について
	6月26日	当社定時株主総会における「当社株式の大規模行為に関する対応策(買収防衛策)の更新に関するお知らせ
	6月28日	(訂正)『当社定時株主総会における「当社株式の大規模行為に関する対応策(買収防衛策)の更新に関するお知らせ』の一部訂正について
	8月1日	グローバルブランド「NISSIN」で袋麺市場に本格参入 タイ日清 ナワナコン工場竣工
	8月22日	コロンビア現地法人設立及び製品販売開始に関するお知らせ
	10月10日	即席パスタで市場を開拓 トルコで初となる即席麺事業を開始
	10月21日	業績予想の修正に関するお知らせ
	12月4日	子会社株式(味の民芸フードサービス)の譲渡に関するお知らせ
	12月20日	中国生産子会社設立に関するお知らせ
	12月20日	香港での新工場建設に関するお知らせ
2014年	1月16日	高成長市場開拓のため、新コンセプト即席麺を供給 インド日清、同国東部に新工場を稼働
	2月1日	香港での事業開始に関するお知らせ
	2月4日	ぼんち株式会社との資本業務提携に関するお知らせ
	3月7日	「株主優待制度」の変更に関するお知らせ
	3月14日	モロッコ現地法人設立及び製品販売 開始に関するお知らせ
	4月2日	会社人事・機構改革について(新任代表取締役、新任取締役)
	8月6日	中国生産子会社設立に関するお知らせ
	8月20日	PT NISSINMASの株式取得に関するお知らせ

トピックス

2014年	7月16日	マンチェスター・ユナイテッドとグローバル・パートナーシップ契約を締結
	9月16日	(日清ヨーク)乳製品乳酸菌飲料、はっ酵乳を2014年10月1日(水)より価格改定
	9月29日	(日清食品)価格改定のお知らせ～2015年1月出荷分から～
	10月3日	(明星食品)価格改定のお知らせ 2015年1月1日(木)出荷分から

国内即席めん類の袋めん・カップめん別総生産量推移（2004年～2013年）



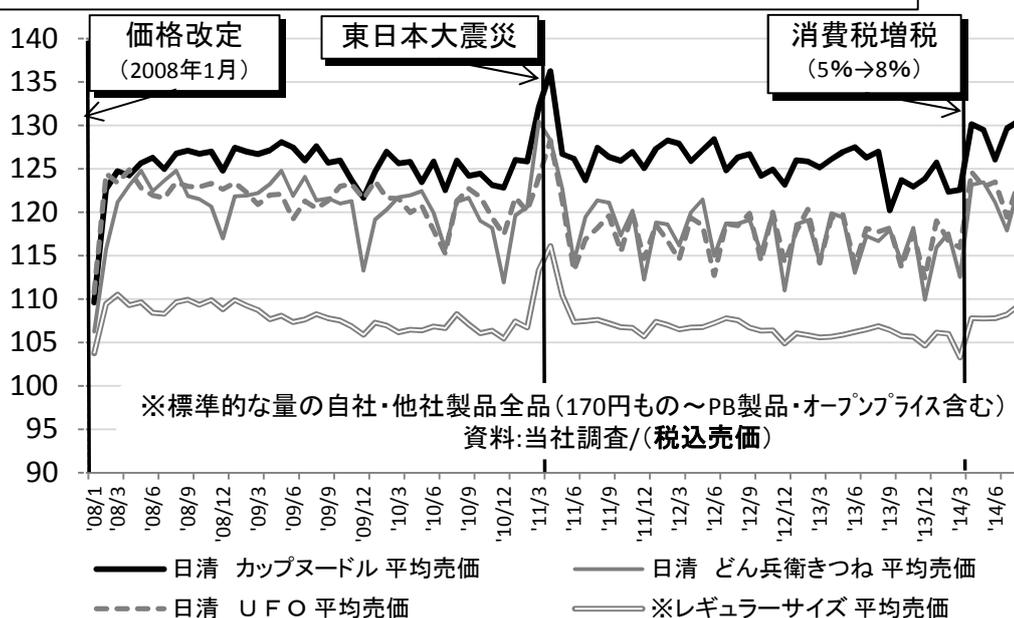
年度	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年
カップめん	3,408	3,419	3,327	3,319	3,290	3,438	3,510	3,635	3,527	3,487
袋めん	2,124	2,023	1,979	2,031	1,955	1,911	1,799	1,895	1,948	1,988
合計	5,533	5,442	5,305	5,349	5,245	5,349	5,309	5,530	5,476	5,475

【出所】一般社団法人 日本即席食品工業協会 (<http://www.instantramen.or.jp>)

年間の数量は4～3月ベースです。

主要製品 レギュラー製品量販店平均売価(税込) 推移 (2008/1-2014/8)

【単位：円】



国内即席めん類の総生産数量・総生産額推移 (2012/4~2014/9)

【袋めん・カップめん合計】

(単位:百万食、%、百万円)

	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	期間累計
総生産数量 (百万食)	2014年度	466	410	378	401	368	486							2,509
	前年比	95.9	94.1	104.6	102.8	103.1	109.1							101.3
	2013年度	485	436	361	390	357	445	563	559	528	388	441	521	5,475
	前年比	100.0	108.4	104.9	98.6	91.8	104.2	106.2	101.0	94.8	88.9	96.2	104.9	100.0
	2012年度	485	402	344	396	389	427	530	554	557	436	458	496	5,476
	前年比	81.2	87.5	86.3	118.0	105.5	96.0	102.8	102.2	103.1	109.5	102.0	103.6	99.0
総生産額 (百万円)	2014年度	45,119	39,909	37,192	39,582	35,994	46,726							244,522
	前年比	96.2	94.7	105.8	103.9	102.9	107.8							101.6
	2013年度	46,880	42,163	35,163	38,103	34,977	43,350	54,908	54,653	52,106	37,874	42,706	50,333	533,217
	前年比	97.4	105.5	101.6	95.7	90.3	103.1	107.6	102.1	95.1	89.2	96.4	106.5	99.3
	2012年度	48,150	39,984	34,625	39,835	38,755	42,066	51,023	53,514	54,815	42,455	44,296	47,280	536,798
	前年比	83.3	88.6	87.8	119.8	106.0	96.1	102.5	100.2	101.5	107.8	99.5	99.9	98.6

【袋めん】

(単位:百万食、%、百万円)

	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	期間累計
総生産数量 (百万食)	2014年度	168	147	130	140	135	188							908
	前年比	92.8	90.0	95.0	95.5	102.6	114.6							98.3
	2013年度	181	163	137	147	132	164	206	193	180	134	160	192	1,988
	前年比	114.7	122.9	127.7	115.2	99.0	107.8	100.4	93.6	90.5	84.3	94.2	96.5	102.1
	2012年度	158	133	108	127	133	152	205	206	199	159	169	199	1,948
	前年比	69.8	82.4	79.3	109.6	109.6	97.6	105.6	114.1	116.2	119.7	119.1	126.6	102.8
総生産額 (百万円)	2014年度	12,105	10,654	9,537	10,299	9,771	13,343							65,709
	前年比	95.6	92.0	96.4	96.3	102.4	115.6							99.7
	2013年度	12,666	11,574	9,894	10,694	9,544	11,547	14,547	13,669	12,840	9,558	11,273	13,741	141,549
	前年比	113.0	120.6	126.8	113.8	98.2	106.7	101.3	94.5	91.6	86.0	96.2	98.6	102.4
	2012年度	11,210	9,599	7,805	9,399	9,720	10,822	14,367	14,460	14,021	11,112	11,716	13,935	138,166
	前年比	70.2	84.3	80.1	111.0	111.1	98.0	105.7	115.5	116.0	119.4	117.9	125.2	103.2

【カップめん】

(単位:百万食、%、百万円)

	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	期間累計
総生産数量 (百万食)	2014年度	298	263	247	261	233	298							1,601
	前年比	97.8	96.5	110.5	107.2	103.5	105.8							103.1
	2013年度	305	273	224	244	225	281	357	366	348	254	282	328	3,487
	前年比	93.0	101.2	94.6	90.7	88.1	102.3	109.9	105.4	97.2	91.5	97.4	110.6	98.9
	2012年度	328	269	237	269	256	275	325	348	358	277	289	297	3,527
	前年比	88.1	90.3	89.9	122.5	103.5	95.1	101.1	96.3	97.0	104.3	94.1	92.3	97.0
総生産額 (百万円)	2014年度	33,014	29,255	27,655	29,283	26,222	33,383							178,812
	前年比	96.5	95.6	109.4	106.8	103.1	105.0							102.3
	2013年度	34,214	30,589	25,269	27,408	25,433	31,803	40,362	40,984	39,266	28,316	31,433	36,592	391,668
	前年比	92.6	100.7	94.2	90.1	87.6	101.8	110.1	104.9	96.3	90.3	96.5	109.7	98.3
	2012年度	36,940	30,385	26,820	30,436	29,035	31,244	36,656	39,054	40,795	31,343	32,579	33,345	398,632
	前年比	88.2	90.1	90.3	122.8	104.4	95.4	101.3	95.6	97.3	104.3	94.2	92.2	97.1

【ノンフライ麺(袋めん)】 ※JAS格付製品のみ

(単位:百万食、%)

	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	期間累計
ノンフライ麺 (非油処理) (百万食)	2014年度	48	44	38	48	36	43							256
	前年比	78.3	82.6	82.1	94.1	82.1	100.7							86.1
	2013年度	61	53	46	51	44	42	71	69	55	46	54	66	660

【出所】一般社団法人 日本即席食品工業協会

即席めんの世界市場（地域別）(2011-2013年) ※1-12月期の集計

地域	国名／地域	人口 (100万人)	GDP (10億ドル)	一人当たり GDP (米ドル)	総需要(億食)			一人当たりの 消費量/年
					(1-12月累計)			
					2011年	2012年	2013年	
アジア	中国	1,377.1	8,358	6,070	424.7	440.3	462.2	33.6
	香港	7.1	263	36,827				
	インドネシア	246.9	878	3,557	145.3	147.5	149.0	60.3
	日本	127.2	5,960	46,838	55.1	54.1	55.2	43.4
	ベトナム	90.8	156	1,716	49.0	50.6	52.0	57.3
	インド	1,236.7	1,875	1,516	35.3	43.6	49.8	4.0
	韓国	49.0	1,130	23,052	35.9	35.2	36.3	74.1
	タイ	66.8	386	5,775	28.8	29.6	30.2	45.2
	フィリピン	96.7	250	2,587	28.4	27.2	27.2	28.1
	マレーシア	29.2	305	10,422	13.2	13.0	13.5	46.2
	ネパール	27.5	18	656	8.2	8.9	10.2	37.1
	台湾	23.4	474	20,386	10.1	10.1	9.8	41.9
	サウジアラビア	28.3	711	25,136	4.6	4.9	4.6	16.3
	ミャンマー	52.8	59	1,126	2.4	3.0	3.4	6.4
	カンボジア	14.9	14	944	2.6	2.6	2.4	16.1
	バングラデシュ	154.7	127	822	1.0	1.6	2.2	1.4
	カザフスタン	16.3	203	12,455	1.3	1.3	1.4	8.4
	パキスタン	179.2	215	1,201	1.2	1.3	1.3	0.8
	シンガポール	5.3	277	52,141	1.3	1.3	1.3	24.5
ウズベキスタン	28.5	51	1,801	1.0	1.1	1.1	3.9	
小計	-	-	-	-	849.4	877.2	913.2	-
オセアニア	オーストラリア	23.1	1,564	67,869	3.4	3.5	3.5	15.3
	ニュージーランド	4.5	171	38,399	0.7	0.8	0.7	16.0
	小計	-	-	-	-	4.1	4.3	4.3
北米	アメリカ	317.5	16,245	51,163	42.7	43.4	43.5	13.7
	カナダ	34.8	1,821	52,283	2.1	2.1	2.1	6.0
	小計	-	-	-	-	44.8	45.5	45.6
中南米	ブラジル	198.7	2,254	11,347	21.4	23.2	24.8	12.5
	メキシコ	120.8	1,184	9,795	8.5	8.9	9.2	7.6
	グアテマラ	15.1	50	3,340	-	-	0.8	5.3
	ペルー	30.0	205	6,825	0.6	0.7	0.8	2.7
	チリ	17.5	268	15,363	0.2	0.2	0.3	1.7
	小計	-	-	-	-	30.7	33.0	35.9
ヨーロッパ	ロシア	143.2	2,030	14,178	20.6	20.9	21.2	14.8
	ウクライナ	45.5	176	3,872	5.4	5.6	5.8	12.7
	イギリス	62.8	2,472	39,367	3.4	3.5	3.7	5.8
	ポーランド	38.2	490	12,820	3.0	3.0	3.0	7.9
	ドイツ	82.8	3,426	41,376	1.8	1.8	1.8	2.2
	チェコ	10.7	196	18,428	0.5	0.6	0.6	5.6
	フランス	65.9	2,611	39,617	0.5	0.5	0.6	0.9
	スウェーデン	9.5	524	55,072	0.2	0.2	0.3	3.2
	デンマーク	5.6	315	56,253	0.2	0.2	0.2	3.0
	フィンランド	5.4	247	45,741	0.2	0.2	0.2	3.2
	ハンガリー	10.0	125	12,490	0.2	0.2	0.2	2.0
オランダ	16.7	770	46,073	0.2	0.2	0.2	1.3	
小計	-	-	-	-	36.2	36.9	37.7	-
アフリカ	ナイジェリア	168.8	263	1,555	12.6	13.4	14.4	8.5
	エジプト	80.7	255	3,155	0.9	1.1	1.3	1.6
	南アフリカ	52.4	384	7,336	0.9	1.0	1.1	2.0
	小計	-	-	-	-	14.4	15.5	16.8
その他	-	-	-	-	2.2	2.3	2.5	-
合計	-	-	-	-	981.7	1,014.7	1,055.9	-

【出典】世界ラーメン協会(WINA)

※人口: United Nations "National Accounts Main Aggregates Database (国民経済計算データベース)", 2012年データ (2014年3月25日ダウンロード)

台湾は台湾行政院ホームページ「The Republic of Yearbook 2013」を参照。

※GDP / 一人当たりGDP: United Nations "National Accounts Main Aggregates Database (国民経済計算データベース)", 2012年データ (2014年3月25日ダウンロード)

台湾は台湾行政院ホームページ「The Republic of Yearbook 2013」を参照。

【注釈】

※一人当たりの消費量: 人口と2013年の総需要に基づき算出

※一部、遡及修正している国・地域があります。

※国順はアルファベット表記順です。

 **日清食品ホールディングス株式会社**
(2897)

この資料に掲載しております当社の計画及び業績の見通し、戦略などは、発表日時点において把握できる情報から得られた当社の経営判断に基づいています。あくまでも将来の予測であり、「市場における価格競争の激化」、「事業環境をとりまく経済動向の変動」、「為替の変動」、「資本市場における相場の大幅な変動」他、様々なリスク及び不確定要因により、実際の業績と異なる可能性がございますことを、予めご承知おきくださいますようお願い申し上げます。

< お問い合わせ先 >

日清食品ホールディングス株式会社 財務本部 IR室
〒160-8524 東京都新宿区新宿6-28-1
TEL : (03) 3205-5027 FAX : (03) 3205-5179
e-mail : ir.jp@nissin.com